

今回の約2週間の留学を通して、私は日本で過ごしているだけでは得ることのできない数多くの貴重な経験をすることができた。カナダはとても多国籍で色々な人種の人がい、更にフレンドリーで歩いていてもよく話しかけられることが多かった。

私のホストファミリーは学生を受け入れることが初めてらしく、快く迎えてくれた。生まれた時からエドモントンに住んでいるカナダ人でとにかくアクティブな方たちだった。初めはネイティブな英語を聞き取れるか心配だったが、ホストファミリーは私ができるような単語を使ってゆっくりと話してくれた。だんだん慣れてきて2週間経つとだいぶ聞き取れるようにまで嬉しかった。ホストファミリーは仕事が忙しいにも関わらず、夜遅くにオーロラを見に連れて行ってくれたり、家でキャンプファイヤーをしてくれた。私が1番印象に残っているのはエドモントンの空だ。昼間は雲ひとつない綺麗な青空で夕方になると絵に書いたような綺麗なオレンジ色の夕日が輝いていて、夜は星がはっきりと見え、オーロラも見ることができた。日本では見る事が出来ない美しい空だった。

アルバータ大学では「Don't be shy.」という言葉が何度も言われた。初めは新しい環境で新しい友達と英語で授業をするということにとっても緊張していたが、この言葉を聞く度に失敗してもいいんだ、大丈夫なんだ、と救われることが多かった。カナダに着いてからは何もかもが心配だったが、帰る日が近づくにつれ寂しくなり、帰りたくないという気持ちが強かった。今回の留学を経て、なかなか経験できない貴重な体験をすることができた。素敵な思い出だけでなく、英語が通じなくて大変だったことも全て含めて良い思い出となった。何事も恐れず積極的になることは英語が上達するにあたってとても大切だということを学ぶことが出来た。